



桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第 2840 地区 2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

2020年



ロータリーは機会の扉を開く

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

R.I 会長 ホルガー・クナーク

善意というものがなければ

ロータリークラブは唯の社交クラブだ。

職業は金儲けのためでしかなく、

社会奉仕というも施しにすぎず、

国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 森 末廣 幹事 後藤圭一

クラブ会報・情報委員会 田中淳・長澤深幸・亀山貴史

8月24日号

第3148回例会

(8月3日(月)第1例会)

例会場 桐生プリオパレス

- | | |
|-------------|---|
| 1. 点 鐘 | 10. 委員会報告 |
| 2. 国歌斉唱 | 11. ガバナー補佐講話 国際ロータリー第 2840 地区
群馬第 2 分区 A ガバナー補佐
和田 洋一 君 |
| 3. 桐生市歌斉唱 | 12. 卓 話 「新年度を迎えて」
S.A.A 北川 貴久 君
特別委員会委員長 坂入 勝 君 |
| 4. 四つのテスト唱和 | 13. 点 鐘 |
| 5. 来訪者紹介 | |
| 6. 結婚・誕生祝 | |
| 7. 乾 杯 | |
| 8. 会長の時間 | |
| 9. 幹事報告 | |

ようこそビジター

群馬第2分区 A ガバナー補佐 和田 洋一君

結婚祝

Randolph 留利子さん



誕生祝

富澤 剛君



会長の時間

早いもので、私の年度も残り11ヶ月となりました。自分で申すのもなんですが、点鐘も 7 回目となると音ごろ感も随分よくなりました。

さて、毎例会で行われている「会長の時間」は、クラブの活動及び、ロータリー全般に関わる情報を会員に提供することが推奨されています。

今月8月は、「会員増強及び拡大月間」です。職業分類表を参考に、未充填あるいは時代に即した新しい分類を充填するために本格的に増強活動を始める月です。

115年前(1905年2月23日シカゴロータリークラブが誕

生)わずか4人で始まったロータリー運動が、現在120万以上の仲間を全世界に有するまでに発展したのは、良識ある人々にロータリーの哲学と奉仕活動が高く評価された結果にほかなりません。私達は、今この先輩ロータリアンが築いた大いなる遺産を、更に大きく発展させなければならぬと同時に一人でも多くの仲間とロータリーの理想を分かち合い、そして奉仕活動を共に行うように働きかけることが大切です。組織を活発にさせるには常に新しい血の導入が必要であり、細胞と同じように分裂が必要です。ロータリーの持つ崇高なる理想を信じ、それに基づく奉仕活動、信頼を置く私達ロータリアンにとって、会員増強と拡大こそロータリー活動の第一歩と言えます。元来、新入会員の推薦は全会員一人一人の義務であり、権利でもあります。全会員の皆さん、ロータリアンにふさわしい人材の発掘にご協力をお願いいたします。

それから、会員増強と共に重要なことは退会防止です。新会員の身边に絶えず友情の瞳を注ぎ、退会要因となる兆候を早期に発見してその会員の入会推薦者、親睦活動委員会などとの連携のもとに、友情を持って退会防止の方策を立てていかななくてはなりません。

《報告》

- ・7/27 会長候補者推薦委員会
- ・7/29 家族会総会
- ・8/1 RLI ディスカッションリーダー研修 松島君

《予 定》

- ・ 8/10 祝日(山の日)の為、休会
- ・ 8/17 休会
- ・ 8/21 地区米山指定校説明会 大友米山奨学委員

幹事報告

- ・ 樹徳高等学校より「樹幹だより」等が届いております。
- ・ 熊本地域豪雨災害義捐金のご協力ありがとうございます。集まりました 35,100 円を送金させていただきます。
- ・ 桐生赤城 RC より週報到着。
- ・ 次週 10 日と 17 日は、休会です。次回例会は、24 日となります。尚、事務局は、桐生倶楽部休館に伴い 13 日～14 日までお休みとなります。緊急時のご連絡は、幹事までお願い致します。
- ・ 例会終了後、定例理事会を開催致しますので、関係理事役員の方々は、ご出席お願い致します。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(令和 2 年 8 月 3 日)

総員 66 名:出席 43 名

令和 2 年 7 月 13 日例会修正出席率:68.3%

☺ ニコニコボックス

第 2 分区 A ガバナー補佐和田洋一君/森末廣君、牛腸章君、坪井良廣君、松島宏明君、坂入勝君、桑原志郎君、須永博之君、水越稔幸君、後藤圭一君、…和田ガバナー補佐をお迎えして/森末廣君…坂入君、北川君卓話よろしくお願ひ致します/坂入勝君、北川貴久君…卓話をさせていただきます/木村洋一君…野球部部活動継続します。入部お待ちしております/Randolph 留利子さん…結婚祝/富澤剛君…誕生祝。

ガバナー補佐講話



国際ロータリー第 2840 地区
群馬第 2 分区 A
ガバナー補佐

和田 洋一君

あらためまして、みなさんこんにちは、今年度ガバナー補佐を務めます、和田洋一でございます。所属は桐生南ロータリークラブ、どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、歴史と伝統ある、桐生ロータリークラブ様の例会で、お話をする機会をいただきました事、誠にありがとうございます。

はじめに、今年度・第 2 分区 A・4 ロータリーの幹事クラブを、桐生ロータリークラブさんに、担当していただいております。すでに 6 月から度々、森会長さん・後藤幹事さんには、素晴らしい指導力を持って、円滑な分区運営にご協力いただいておりますこと、誠にありがとうございます。また、ガバナー補

佐の引継ぎの際には、坪井さんから、大変貴重な資料をいただきました事、この場をお借りしまして篤く御礼を申し上げます。ありがとうございます。自己紹介をさせていただきます。昭和 24 年・1949 年生まれの 70 歳(古希)になります。

以前、ライオンズクラブへ 20 年ほど在籍いたしておりました、8 年ほど前に、ロータリークラブへ移籍をいたしました。

入会してから今日まで、会長などを務めさせていただきましたが、地区への出向は初めてでございます。職業は、市内川内町にて、光画社という写真店を経営させて頂いております。

それでは、本年度、コロナ感染症により、地区運営が大きく、滞ってしまった経過報告などを、申し上げます。

今年、3 月 14 日に予定されていた、ペッツ・セッツ、これは、会長エレクト・次年度幹事研修セミナーであります、中止となりました。

続いて 5 月 18 日に予定されておりました、新年度・各クラブ指導者の研修を目的とした、地区研修協議会も、中止となりました。

この 2 つの研修会については、後日、地区から各クラブへ、ビデオ配信という形で、地区の方針・計画などを伝える事となりました。

そんな状況の中、5 月の後半を迎えても、地区ガバナーが、地区内・各クラブの会長・幹事さんと、お互いに顔合わせて、共に会議をすることが出来ない状態が続いておりました。

その後、地区ガバナーから連絡をいただき、このままでは、あまりにも、各クラブとの意思の疎通がなされないと言う事で、地区ガバナー・地区幹事が、8 つの分区を訪問する形で、分区会議を開催したいという連絡がありました。

ここ、第 2 分区 A は、6 月 18 日、桐生ロータリークラブさんにお願ひ致しまして、桐生倶楽部 2 階大広間に於いて、分区会議が開催されました。

会議の中で、地区ガバナーのお話は、

1. ロータリークラブメンバー間による ZOOM 会議を、会得し・普及・促進して下さいという事。
2. ロータリー賞をはじめとする各種褒賞にチャレンジしてくださいとの事ですが、桐生ロータリークラブさんは、毎年挑戦しているようであります。
3. すべての会員が、インターネットを利用し、ロータリー・インターナショナル・ホームページを開いて、自分のアカウント登録を行い、ロータリー資料など、自由に検索を行える様にして下さい。という事でありました。

当日は、お互いに活発な意見交換がなされ、充実した会議であったと思っております

ZOOM 会議であります、このところ、テレビでも、モニターで出演している事が多いように、大変普及して、ポピュラーな光景となっております。名称も、テレビ電話とか、リモート会議とか、ウェブ会議、などと、呼ばれている会議の方式であります。国際ロータリークラブが、これからもこれを、推奨していくのだそうであります。

そして、その zoom 会議に対して、地区役員全員が、その必要に迫られ、何回かパソコンやスマホで、試行錯誤を繰り返して、6月の末に、ようやく 25 分割されたモニターに、全員が集まる事が出来るようになり、会議も行えました。

続いての段階では、ガバナー補佐が、各分区内の会長さんとの zoom 会議を行うことが出来る様にして下さい、ということでもあります。

この分区内の 4 名の会長さんは、聡明な方ばかりですので、協力していただき、すぐに zoom 会議が出来る様になりました。

最終的には、各クラブの会長さんを頂点に、クラブ全員が、この zoom 会議が出来る様になるのが到達点であるそうです。みなさん、よろしく願いいたします。

ガバナー公式訪問については、現在、8月31日訪問される予定で進んでおります。その頃の状況がわかりませんので、違う形に変更される可能性もあります。

今後、ガバナー・地区幹事さんとよく連絡を取り合っ。当日のスケジュールも含め、会長・幹事さんにご連絡したいと思います。

また、その他の会議も、今のところ、開催予定で進んでいます。

RLI (アール・エル・アイ) 研修セミナーなどが、パート1、パート2、パート3、と3日にわけて予定されていますので、それに対して、ご準備をしていただければと思います。

先日、松島さんと共に、研修を受けて参りましたが、状況によっては、zoom 会議の形でセミナーを行うというお話がありました。このことについては、私より、松島さんの方が詳しいので、後ほどお伺いして下さい。

続いて、新入会員セミナーが、高崎・渋川、太田の三会場で日程を変えて、開催予定でありますので、該当される方はご準備をお願いいたします。

11月15日に予定されていましたが、地区大会ですが、来年の4月の25日に延期をされています。

それから、第2分区AのIMが、一旦は来年3月21日に予定されておりましたが、その後、地区からの要請で、現在、未定の状況となっております。決まり次第、ご連絡いたします。

終わりになりますが、一般社会においても、新たな生活様式が求められております。ロータリークラブのこれからも、姿・形が変わって行くと思われ。予定変更や、事業中止なども、十分に考えられます。コロナ感染症の影響で、今年度は、スタートする前から、森会長・後藤幹事さん、共に、クラブ運営に、大変大変苦慮されております。

会員の皆様にも、ご理解をいただき、そしてご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

私も、ガバナー補佐といたしまして、一年間、地区との意思の疎通がスムーズに、はかれますよう、一生懸命に、務めて参りますので、どうぞ、よろしくお願い致します、ご静聴ありがとうございました。

卓 話



「新年度を迎えて」

S.A.A

北川 貴久 君

今年度の S.A.A のメンバーは、副 S.A.A の平岩千鶴子さん、青木貴子さんの3名で活動していきます。昨年度は腰塚 S.A.A のもとで、Randolph さんとともに副 S.A.A をさせて頂きました。この一年で沢山の事を学ばせていただきましたが、S.A.A の役割で大切なことは良い食事、良い雰囲気、居心地の良い空間を作る事だと思います。そのためにもニコニコ箱、出席、親睦活動委員会と連携して一年間活動していきたいと思っています。あらためて S.A.A って何だろう？と聞いていましたらサージェント・アット・アームだよと柳さん、須永さんから教えていただきました。意味は会場監督という日本語訳になっているそうです。グーグルで調べてみると、中世のヨーロッパの議場や宮廷で秩序を維持し、施設の管理をする高官であると。なるほど S.A.A の赤いたすきは、シェリフというバッジがついています。なんとなく役割が見えてきました。そこで2つお願いがあります。一つは、例会予定表が毎月送られてきます。そこに出席予定を入れて事務局に送ってください。そして、変更があった場合 S.A.A メンバーまたは事務局に連絡を入れて下さい。

現在コロナ過の中、会場をプリオパレス様にお願いしています。昼食の数をなるべく正確に把握したいのをお願いいたします。二つ目は、お茶のペットボトルのお持帰りをお願いです。経費削減の為、持ち込みにさせていただいていますので、よろしくお願い致します。最後になりましたが、例会準備のアナウンスを中国語でさせていただきます。米山奨学生だった孫逸菲ちゃんに先生をもらい、勉強させていただきました。今年度の米山奨学生の劉媛ちゃんにも親しみを持って出席してもらえたらと思っています。それでは一年間よろしくお願い致します。



「新年度を迎えて」

特別委員会
委員長 坂入 勝君

2020年度は、第2840地区の創立20周年、日本のロータリーの100周年を迎える大きな節目の年でもあります。「地域社会とともに生きる元気で魅力あるクラブを実現する」をビジョンとし、活力と活気に満ちたクラブづくりを目標にする。その他、会長が必要とする課題に取り組む。

- ・奉仕プロジェクト室と協力して地区補助金活用事業を推進する。
- ・地区補助金活用事業の次年度計画書の作成、地区への申請を行う。
- ・ロータリー財団の寄付増加への協力等を推進する。
- ・クラブ戦力会議を開く。

桐生ロータリークラブ戦略計画

この10年間世界はものすごいスピードで変貌を遂げてきました。ロータリークラブを取り巻く環境も例外ではありません。その事実をロータリアンとして向き合い、戦略計画を通して新たな成長戦略を考えてみたいと思います。

桐生ロータリークラブはこれまで長期計画特別委員会に於いてクラブ運営に関する様々なディスカッションをしてきました。そしてその中からいくつもの提言がなされました。今回の戦略計画の策定にあたってはそれらを参考にして、4つの優先事項としました。

桐生ロータリークラブの歴史と伝統に磨きをかけ、会員に受け入れられるクラブ変革に全員で取り組んでいきたいと思ひます。

4つの優先事項

①ロータリーを知ろう

入会歴の浅い会員はもとよりクラブメンバー全員にとってロータリーの歴史と伝統、知識や用語などを勉強できる機会の提供が必要と考えます。

- ・桐生ロータリークラブの歴史と伝統がわかるリーフレットを作成しよう
- ・新入会員入会時の会員研修は入会月に都度行おう
- ・定期的にシニアメンバーの卓話を聞こう
- ・地区出向者を出そう

②規律あるロータリーをつくらう

近年の国際ロータリーの規定審議会による会則の変更はドラスティックでありクラブとしてもきちんと対応していかなければなりません。また変化をモニタリングしクラブ細則の改訂やクラブ運営にも反映しなければなりません。

- ・クラブ細則を常に最適化しよう
- ・シニアメンバー向けの会費の導入や特別会員制度の導入を検討しよう
- ・会員数70名以上を維持し出席率85パーセントを目指そう

③ロータリーを楽しもう

ロータリーには多彩な出会いがあります。年齢や職業を

超えた様々な魅力ある人との交流はロータリーの醍醐味でもあります。

- ・卓話の時間にクラブフォーラム(ディスカッション形式)を取り入れよう
- ・趣味の会や同好会を新設しよう
- ・家庭集会を積極的に開催しよう

④ロータリーを知らせよう

奉仕事業に失敗はありません。積極的に新しい事業に挑戦しよう。

・桐生ロータリークラブの冠のついた奉仕事業を創設しよう

・国連 UNHCR 協会の支援事業を継続・強化しよう

・創立70周年 記念事業委員会を立ち上げよう

家族会総会 7月29日(水)たつ吉にて



家族会総会が開かれ、2020-2021年度新役員紹介、2019-2020年度会計報告等行われました。須永前会長、飯塚前幹事お疲れ様でした。

本日の食事



✿本日のお花✿

